

あまるめ〜る

庄内余目病院 広報誌

2023

2月号

No.252

【連載】予防医療のすすめ

か ししょうみやくりゅう
下肢静脈瘤～手術する場合の判断は？～…P4

2月10日はフィットケアの日／

足から健康を考えましょう…P7

ずっと庄内で、いつまでも元気に

私たちの長生きの秘訣…P8



キラリボシ(菜花)

三川町横山地区の特産品として、栽培される菜花「キラリボシ」。他の菜の花と比べて色が濃く、甘味が強いのが特徴です。

寺田院長のんだんだ!通信

病院の“んだんだ”(そうそう)と思う話題や日々の出来事、医療の話をお届けします。

No.91

マスクをして越す冬

新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか終息せず、マスクをほぼ常用した生活のまま3度目の冬を迎えた。これは私の感想だが、マスクをして越す冬は暖かく感じる。

マスクを着用することの利点は二つある。一つは、鼻や喉をウイルスの侵入から守り、飛沫感染などの危険を軽減するという感染予防だ。もう一つは、マスクには呼気から出た水分がマスクの内側の湿度や温度を保ち、気道を潤った状態にする加湿、保温効果があることだ。(多賀谷悦子「感染症対策は『のど・鼻の加湿』がポイント!~体の防御機能を高める“湿活”のすすめ~」News Letter:2020;12)

そんな中で、先日、マスクをしていて初めての経験をした。

日本海に面した山形県庄内地方の冬は厳しい。「積もった雪が舞い上がって地面から降る」と言われる地吹雪は冬の風物詩だが、そんな悠長なことでは済まされない。とにかく風が強い。

昨年12月13~14日にかけて、庄内地方は今冬初めての最大級の寒波に襲われた。庄内-羽田便の飛行機は欠航、羽越本線も予定運休になった。雪の混じった最大瞬間風速35mの風が吹き荒れた。

勤務を終わって、駐車場で車にこびり付いた凍っ

た雪を削り落としていた。その時だった。唸りをあげた強風が私の右後ろ45度の方角から吹き付けてきた。右頬と不織布マスクの隙間に強風が入った。マスクが右頬から浮いた。さらにちょうど追い風に帆を張った状態になり、マスク全体が顔から浮き上がった。耳に掛かったマスクのゴムが強風でビヨンビヨンビヨンと伸び縮みし、顔の前でマスクがパカパカパカとなった。眼鏡の鼻当てがマスクの上縁に引っ掛かり、眼鏡もパカパカパカと揺れた。

「あわわわわわ…」

傍から見れば、実にお間抜けな光景だったと思う。さて写真は、2018年1月27日の庄内町での風景だ。地吹雪で先が見えず、私は交差点を真っ直ぐに進む勇気がなく、つい右折してしまった。

…根性ねえの。

んだの。



院長
寺田 康



あまるめ〜る Contents

寺田院長のんだんだ!通信	P2
【連載】予防医療のすすめ 下肢静脈瘤~手術をする場合の判断は?~	P4
2月10日はフットケアの日/ 足から健康を考えましょう	P7
ずっと庄内で、いつまでも元気に 私たちの長生きの秘訣	P8
Dr.いざきの/ 事例でわかる脳の病気	P10
もしもの防災術③(水害時の避難確保)	P11
おうちで気軽に!かんたん体操	P12
医療講演会のご案内	P13

今日の表紙は
キラリボシ



医食同源 -旬の食材でおいしく健康に-

■三川町特産の菜花「キラリボシ」

町花が菜の花である三川町では、地域の特産品として、「キラリボシ」という菜花を生産しています。本来、ほろ苦い味わいがする菜花ですが、キラリボシは濃い緑色で甘みが強く軟らかいのが特徴です。

毎年9月中旬に種をまき、10月下旬から発芽した苗をハウス栽培用と露地栽培用に分けて植え付けます。翌年2月にはハウス栽培から収穫を始め、5月まで販売されます。

露地ものは、冬期間を雪の下で過ごすため、より甘くなります。三川町ではキラリボシを使ったオイルやアイス、シフォンケーキといった加工品も続々登場しています。

■栄養価や食べ方のポイント

菜花はβ-カロテンを多く含む緑黄色野菜です。β-カロテンは体内でビタミンAに変換され、その抗酸化作用により有害な活性酸素から体を守り、皮膚や粘膜の健康を維持します。また、免疫をアップさせる働きがあり、風邪の予防に積極的に摂取したい栄養です。

花が咲いてしまうとえぐみが出てくるので、つぼみの内が食べ頃です。濡らした新聞紙などで包み、ポリ袋に入れて冷蔵庫の野菜室に立てて保存します。茹でて、お浸しや和え物にしたり、炒め物や天ぷら、スパゲッティやピザの具にしたりと幅広い料理で楽しめます。

栄養管理室/佐藤 麻里子(管理栄養士)

予防医療のすすめ

No.32

「人生100年時代」と言われる現代。疾病の早期発見・治療、日々の体調管理が健康寿命をのばすカギになります。

今月の担当医師は…



心臓血管外科部長
しまだ やすゆき
寫田 泰之

《心臓血管外科》

か し じょう みゃく りゅう 下肢静脈瘤～手術する場合の判断は？～

足の血管がポコポコと膨らむ「下肢静脈瘤」。足がだるい、かゆい、むくむ、つる、湿疹が出てきたなどの症状が出れば、重症化する前に一度受診し、適切な治療を受けることが大切です。今回は当院で行っている下肢静脈瘤のカテーテル手術についてご紹介します。

下肢静脈瘤とはどんな病気？

下肢静脈瘤とは、足にある静脈に血がたまり血管がポコポコと膨らむ病気です。ほかにも足がだるい、かゆい、むくむ、つるといった症状が起こります。さらに重症になると、皮膚が黒くなる皮膚炎や潰瘍、穴が開く、出血などを伴うこともあります。

下肢静脈瘤の原因は、静脈の弁の故障で起こります。正常な静脈弁の方でも立ったまま動かずにいると、足の血圧は 100mmHg まで上昇します。しかし歩くなどの足の運動で弁が働き、一気に正常な圧である 20mmHg 以下までさがります。しかし、静脈の弁が壊れるとどんなに足の運動を行っても 60～70mmHg までしか下がりません。このように足に高い圧がかかることで、静脈が膨らんで瘤が

▼下肢静脈瘤が起こる原因 (図1)



伏在型



正常な弁
壊れた弁
静脈の弁がこわれ、血が逆流して静脈がふくらみコブになります。

手術が必要な場合は？

下肢静脈瘤となるのは、股のつけ根からある大伏在静脈、膝の後ろからある小伏在静脈の2本のみです。足の中心には深部静脈という太い丈夫な静脈があり、大伏在静脈・小伏在静脈の血液流量は5%以下です。

手術が必要な静脈瘤は、大

伏在静脈または小伏在静脈のつけ根の弁まで壊れている場合です(図2)。つけ根の弁が無事なら、足の静脈に高い血圧はかからないので症状は出ません。

下肢静脈瘤は良性の病気ですが、重症化することもあるため、一度受診することをおすすめします。まず診察では、手術が必要かどうかの判断を慎重に行います。そこで重要なのが超音波検査で、どこまで弁が故障しているか静脈が太くなっているかを調べることです。手術では、大伏在静脈・小伏在静脈をカテーテル手術で塞いで、高い圧が足の静脈にかからないようにします。

また、症状が進行し、皮膚炎から脂肪皮膚硬化症、皮膚潰瘍まで進むと治すのに時間がかかり治療時に強い痛みを伴います(図3)。軽い皮膚炎の段階で治療し、時機を逸しないことが大切です。

手術は、つらいこむら返り、むくみ、だるさなどの症状がある方にも必要です。その一方で、足の血管がポコポコでも、症状が全くなく皮膚炎の兆候のない人は手術をする必要はありません。ただし、症状がなくても美容的に見た目が気になる方も手術を受けていただけます。

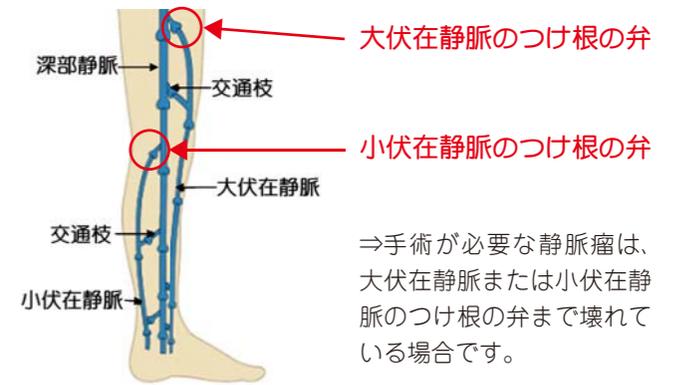
当院のカテーテル治療について

カテーテル手術は局部麻酔で行います。術後すぐに歩け、手術の傷もほとんど目立ちません。希望により日帰りまたは入院での手術を選択できます。

①高周波血管内焼灼術(図4)

壊れた伏在静脈を熱で焼いて塞ぐカテーテル治療です。血管が火傷しますので、痛みを抑えるため500ml以上の麻酔が必要で、術後1週間は足に負担をかけることは控えましょう。身体に負担をかけすぎないように、一回の手術で片足しか治療

▼大伏在静脈・小伏在静脈(図2)



⇒手術が必要な静脈瘤は、大伏在静脈または小伏在静脈のつけ根の弁まで壊れている場合です。

▼脂肪皮膚硬化症や皮膚潰瘍(図3)



▼高周波血管内焼灼術(図4)

⇒高周波による熱で血管内を焼いて塞ぐ方法



特殊な道具で静脈瘤を切除
傷の大きさは1.3mm
瘤切除：細い専用の手術器具で皮下のポコポコの血管を引き抜きます。

▼血管内塞栓術（グルー治療）（図5） ⇒医療用接着剤で血管内を塞ぐ方法



Step1
血管内に VenaSeal 接着材を注入する



Step2
下肢を圧迫し、血管を閉塞する



硬化療法：細い針で硬化剤を注射して残った静脈瘤を無くします。

できません。追加の麻酔をすることで、1～2mm程の傷からポコポコした血管をすべて取り出す治療（瘤切除）を併せて行えることが最大のメリットです。

②血管内塞栓術（図5）

壊れた静脈を医療用接着剤（グルー）で塞いでしまうカテーテル手術（以下、グルー治療）で、足への負担が少ないのが特徴です。手術時間も短く10～20分位です。

グルー治療は、カテーテルをいれる膝の近くに数mlだけ麻酔薬を使い、血管の中に接着剤を注入していきます。手術直後から一切の運動制限はありません。シャワーは手術当日、入浴は翌日から可能です。車の運転や仕事は手術の後もすぐできます。足への負担が少ないため、左右両足の治療を一度にすることもできます。

ポコポコした血管は数ヶ月～1年程度で70%以上目立たなくなります。血管のポコポコを早く無くしたい方には、手術時や術後の外来受診で硬化剤という薬を血管に直接注射して、残った瘤を無

くす硬化療法があります。ただ、硬化療法は副作用のため一回10mlまでしか使用できず、一度にすべてのポコポコを取り去ることはできないため、何回かに分けて治療する必要があります。

グルー治療や硬化療法はアレルギー体質の方や喘息の方にはできない欠点もあります。

手術後の診察について

手術翌日は超音波検査を必ず行い、深部静脈血栓など手術の合併症が無いことを確かめます。ご遠方の方は一泊入院手術をご利用いただけます。その後、数週～半年、数回診察させていただきます。

さいごに

これらのカテーテル手術を行うには、下肢静脈瘤血管内治療実施管理委員会が認定する実施施設認定（病院）と実施医（術者）であることが必要です。もちろん、当院は施設・術者とも認定を受けています。

下肢静脈瘤の手術について詳しく知りたい方は、院内にパンフレットもありますので、ご覧ください。

＼2月10日はフットケアの日／

足から健康を考えましょう

皆さん、ご自分の足をじっくり見ることはありますか？足は歩くためにとても大事な部分ですが、あまり気にされない方が多くいるようです。今回は自分の足で歩き続けるために大事なことをお伝えします。

自分の足に関心を持ちましょう

2月10日の「フット（足）ケアの日」が制定されて、今年で11年目を迎えます。なぜ足の日をつくってまで皆さんに啓発するのでしょうか？それは、「自分の足をいたわり、傷や病気を早くみつけましょう」という願いが込められているからです。実は、日本では現在、糖尿病や維持透析などの原因による足病変の重症化で、下肢切断となる人は年間1万人以上とされています。

当院のフットケア外来には、糖尿病性の足病変で足を切断した方や、糖尿病がなくても足の変形から脛胝や痛みを感じている方も受診され、足に悩む方がとても多いことに驚きます。中でも糖尿病歴の長い方は、神経障害や網膜症で足の傷や痛みが気付きにくく、病状が進行してから受診することもあり切断率も高くなっています。足を切断してしまうと医療費も高く、その後の生活も大きく障害され、毎日の暮らしにも悪影響が出てしまいます。歩けることが当たり前だったのに、足の不調で初めて足のありがたみを痛感する方も多いのです。



大切な足を守るために、足のお手入れを

まず、日頃から自分の足を見ることから始めてください。これがお手入れの第一歩です。

足を見るのに絶好の機会は、入浴の時です。今まで気付かなかった足の変形や脛胝、傷を見つけることができるかもしれません。そして身体を支えてくれている大事な足をきれいに洗い、寝る前にクリームを塗りましょう。きれいにお手入れされた足は表情が変わります。できてしまった足の脛胝も、無理に削らずにクリームを塗って柔らかくしてあげましょう。

足のお手入れが習慣化すると、足の指にも力がついて転ぶことが少なくなるはずですが、平らな所でつまづくという方は、足の力が落ちているのかもしれない。そのような方は、歩く時に今より少しだけ歩幅を大きく意識してみてください。足の力が今よりも強くなるはずですが。

最後に、糖尿病治療中の方は特に注意して足を見ましょう。足を守るためにも傷やむくみ、変色、変形など、足の異変に気が付いたら早めに受診することをおすすめします。

フットケア外来 / 三浦弘子

—ずっと庄内で、いつまでも元気に—

連載

私たちの長生きの秘訣【第5回】

年齢を重ねても元気に活躍し続ける地域の皆さんに、日々の活動や長生きの秘訣などについてお話を伺うシリーズ記事です。今回は、子ども食堂を運営する地域ボランティアの方と山岳写真愛好家の方にインタビューしました。



私の秘訣

一期一会の
出逢いに感謝

加藤 信子さん (75)

ボランティアすまいる代表

スルー方式での弁当配布や催し物を工夫するなど、試行錯誤しながら休むことなく開催してきた」と、加藤さんは明るく話されます。

そんな加藤さんが大切にしているのは、“一期一会の出逢いに感謝”すること。「活動を支援してくれる地域の方々はもちろん、楽しみに来てくれる子ども達にも感謝。子供たちの笑顔が、なにより私達の活力源だから」。にこにこ食堂で出会う子ども達の笑顔や元気が、充実した日々につながっているようです。

Information

にこにこ食堂 参加申し込み先 ☎0234-42-2521 (加藤)、0234-42-3438 (大谷)
開催場所：余目第三まちづくりセンター (旧第三公民館) (庄内町余目字藤原野 3-1)
開催日：1月を除く毎月第1土曜日、17:00 ~ 19:00。町内在住の方はどなたでも参加可能。会費：子ども無料、大人 200 円。

コロナ禍でも寄り添い、つながる、子ども食堂を

庄内町の子ども達を対象に、月1回の「にこにこ食堂」を運営している「ボランティアすまいる」。親子向けに心のこもった食事を提供するとともに、参加者同士での会食や遊び体験などを通じて地域とつながる交流の場を設けています。この「ボランティアすまいる」の代表を務めるのが、加藤信子さんです。

「にこにこ食堂」は令和元年6月に設立。当初の利用者は14人でしたが、その評判が口コミでじわじわと広がり、現在78人と多くの親子が利用しています。県の補助金だけでは毎月の活動費が賸りきれないため、地域住民からの支援金や食品の寄付などをいただきながら、食堂を運営しているそうです。

「私たちが目指しているのは食事の提供だけでなく、子育て世代が安心できる地域の居場所づくり。利用者の3分の1がひとり親で、生活や育児に悩む方のさまざまな相談事も受けながら、子ども達を地域ぐるみで見守るようにしている」と、加藤さん。

ただ、この食堂も新型コロナウイルスの影響を受け、会食の中止や会場の利用制限など活動しづらい状況になりました。「こういう時だからこそ体と心の栄養がさらに必要。“どんな形でも続けていきたい”というメンバーの強い思いもあり、ドライブ



登山がライフワーク、いつまでも続けていきたい

若い頃から山が好きで、登山歴は50年という瀬川昭さん。長年、鳥海山の山小屋の管理人を務めた経歴もあり、山小屋での食事の提供や登山道の誘導など、多くの登山客を見守ってきました。

近頃は鳥海山や月山などを登るのが中心ですが、コロナの流行前はスイスのアルプスや、ヒマラヤ山脈などの世界の名立たる名峰にも登っていました。

そんな瀬川さんが、登山という旅の中で出会う風景に魅せられて始めたのが山岳写真の世界だったそう。その魅力を伺うと、「山に登ることは、自分にとって“大地の鼓動”を感じることができる瞬間。高山に咲く美しい花々や朝夕の雲海、一面の雪景色など、季節によってさまざまな表情を見せてくれる山々は、何度でも訪れたい場所」と話す、瀬川さん。

また、瀬川さんは、庄内町の写真愛好会「あまるめ写楽会」も主宰しており、メンバーが撮影した風景写真を定期的に集めては、年に数回、展示会も行っています。

77歳になった今でも重いカメラ機材を背負って、年に5~6回は山登りをするという瀬川さんですが、「まだまだ足腰も丈夫だし、体力には自信がある」と、笑顔。

年齢を感じさせず生き生きと過ごす瀬川さんが、心掛けている言葉が「生涯現役」であること。筋力や体力維持のために普段から体を良く動かすことはもちろん、好きなことには行動的に取り組むようにしているそうです。

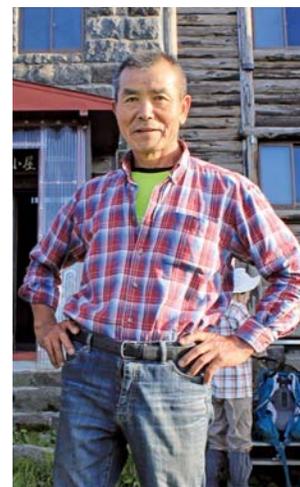
自身の年齢や体力と向き合いながら、趣味に熱中しそこに居場所を見つけた生き方は、健康寿命を延ばし、人生100年時代を楽しく過ごすヒントになるのかもしれない。



当院1階の生理検査室前廊下で写真展を開催中。

私の秘訣

生涯現役



瀬川 昭さん (77)

山岳写真愛好家/あまるめ写楽会

Check

「健康寿命」を伸ばしていくために

平均寿命(0歳の子供が何年生きられるかを予測した「平均余命」)が延び、多くの人が長生きできるようになりました。一方、国のデータでは、健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の平均)は男性で約9年、女性で約12年、平均寿命より短くなっており、この間は「要介護状態」で暮らすことを意味します。これからはただ長生きするのではなく、元気で過ごせる「健康寿命」を伸ばしていくことが重要です。

平均寿命と健康寿命の差【2016年】



※資料：令和2年版厚生労働白書より

健康運動教室のご案内

1回500円(週1回)で利用できます。
※見学・無料体験、送迎サービスあり

【お問い合わせ先】
庄内余目病院健康推進センター
☎0234-43-3434(代) 担当：高橋・島谷

余目病院 健康推進

Dr.いざきの 事例でわかる脳の病気

同じ病気や症状に悩む方の参考として
頂けるよう、さまざまな脳疾患の治療
事例をご紹介します。



いざき けんじ
脳神経外科部長 伊崎 堅志

『聴神経鞘腫』(脳腫瘍)

聴神経鞘腫は聴神経(耳の神経)から発生する良性の脳腫瘍です。聴神経から発生する腫瘍なので、聴力障害が既にある場合は残念ながら治療しても聴力が回復することはありません。そのため、聴力障害以外の症状がなければ基本的に経過観察になります。腫瘍の増大によって脳幹や脳神経が圧迫され、小脳

失調(ふらつき)、嚥下障害、三叉神経痛、頭痛などの症状がある場合は治療が必要になります。治療は腫瘍が小さいうちは主に定位放射線治療(ガンマナイフやサイバーナイフなど)が選択されますが、脳幹を圧迫する位に腫瘍が大きくなった場合は手術治療あるいは手術+定位放射線治療が選択されます。今回は、当院で手術治療が行われた聴神経鞘腫の患者さんの事例をご紹介します。

CASE

【受診の経緯】60代女性・Aさん

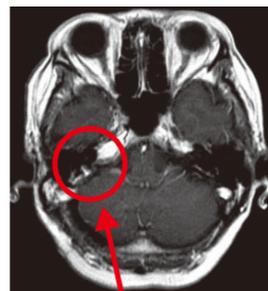
ふらつきと難聴があり、近くの耳鼻科、他院脳外科を受診し頭部MRIで聴神経鞘腫と診断されました。当院での治療を希望され受診されました。受診時に聴力障害と軽度のふらつきがありましたが、良性腫瘍であることと症状、腫瘍の大きさからまずは経過観察となりました。

その後、腫瘍の増大が確認されたため手術が行われ、腫瘍はほぼ全摘出されました。術後、一過性の顔面神経麻痺が見られましたが、ほぼ完全に回復し、一人で歩けるようになり自宅に退院されました。

術前MRI



術後MRI



術後 MRI では、腫瘍はほぼ全摘出されている。

術前 MRI で、脳幹に接している約2cm大の聴神経鞘腫を認める。

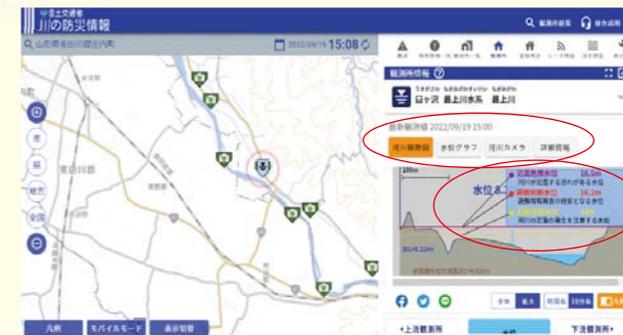
今回の聴神経鞘腫のような脳幹に近い場所にある脳腫瘍の手術は、比較的難易度が高く、術後の顔面麻痺や嚥下障害、意識障害などの後遺症を残すこともあります。そのため脳腫瘍、特に頭蓋底腫瘍の手術経験が豊富な医師による手術が必要になります。

もしもの防災術 ③

今回の
テーマは

水害時の避難確保

皆様は、ご自身の災害リスクを知っていますか？
今回は、地域住民の皆様が近くにある川の氾濫の危険を知り、的確な避難行動に役立つよう作成された国土交通省ホームページ「川の防災情報」についてご紹介します。



国土交通省「川の防災情報」より

《確認方法》

- ①ご自身のいる地域より上流の観測所を探して、クリック！
- ②「河川横断図」より注意危険水位、避難判断水位、氾濫注意水位の値を見ることができます。「水位グラフ」では、リアルタイムに水位を知ることができます。「河川カメラ」では、リアルタイムに川の様子を見ることができます。
※右上の画像は当院が参考にする「臼ヶ沢観測所」を示したものになります。

日頃からご自宅や居住地域、職場や学校(通勤・通学路を含む)、よく外出する場所について、市町村などからの情報を確認し、安全に過ごせる対策にお役立てください。

当院の水害対策の取り組みについて

水防法の改正後、当院でも「洪水時の避難確保計画」を策定しました。庄内町の最上川洪水ハザードマップによると、病院周辺地域は浸水深～3m未満となっています。当院は基本的には屋内垂直避難を計画しています。病院1階にはたくさんの医療機器があり、それらが水害によって被害を受けると、患者さんの診療や治療の継続に支障をきたす恐れがあるため、避けなければいけません。今後も人命救助を第一優先にした対策を考え、切れ目のない医療を提供してまいります。

国土交通省ホームページ「川の防災情報」
<https://www.river.go.jp/index>

スマートフォンは
こちらからアクセス！



(防災救急委員会/渡會 輝美)

おうちで気軽に!

かんたん体操



今回は「こむら返り」の 対処と予防

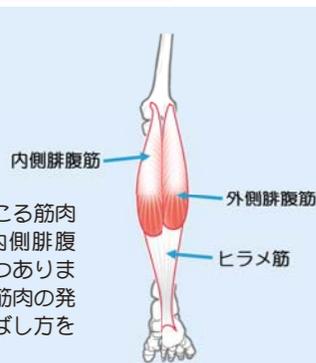
「ふくらはぎが突然つって激痛が走る『こむら返り』に、夜な夜な悩まされている方はいませんか?今回は、こむら返りが起きた時の対処法と予防するための体操をご紹介します」

健康推進センター
健康運動指導士/IHTA 認定シニアヨガインストラクター
しまや かずなり
島谷 一成



こむら返りの対処法

ふくらはぎの筋肉



※こむら返りが起こる筋肉は、外側腓腹筋、内側腓腹筋、ヒラメ筋の3つあります。これら3つの筋肉の発生部位に応じた伸ばし方を行ないましょう。



①軽く膝を曲げた状態で、爪先をゆっくりと膝頭に向けて足首を曲げると、ヒラメ筋が伸びます。



向きを変えて、痛みが弱まる
伸ばし方を探しましょう。

②さらに、膝を伸ばしていくと腓腹筋が伸び、徐々に痛みが和らぎます。この時、親指側を手前に引くと外側腓腹筋、小指側を手前に引くと内側腓腹筋が伸びます。

【予防体操①】かかと上げ



①脚を腰幅に開き、つま先と膝を同じ向きにします。手をイスか机に添え、視線を前に向けます。



自分の体力に合わせて行いましょう!



②1、2でつま先立ちになり、その後3、4でかかとをゆっくり元に戻します。これを20回位繰り返します。

【予防体操②】ふくらはぎ揺らし



仰向けになり両手両足を真上に上げます。両手両足の力を抜いて、30秒間ぶらぶらと振ります。これを2セット(計1分位)行ないましょう。

見学・無料体験できます! /

【健康推進センター・利用者募集中!】自分の健康づくりのために運動を始めてみませんか?
お問い合わせ・お申し込み先/ TEL: 0234-43-3434 (代表) 担当: 健康推進センター 高橋・島谷

詳細はこちらから
アクセス!



医療講演会 のご案内

感染対策を守り講演会を開催しています

当院では、参加者の体調や行動歴のチェック、マスク着用、手指消毒、人との間隔の確保、室内換気などの感染対策を徹底しながら依頼型の医療講演会を開催しています。制限のある中、地域住民の皆さんにとっては心身ともに良好なコミュニケーションの場となっていると感じています。オンライン講演会も併用しながら、今後も安全に医療講演会活動を続けていきたいと思っております。

(企画課長/遠藤)



オンライン医療講演の依頼を承ります

開催費用無料

事前申込必要

コロナ禍への対応として、オンライン形式での医療講演会も行っております。ネット環境とパソコンやタブレット、スマートフォン端末があればどなたでも開催できます。どうぞご利用ください。

開催可能日/平日13:00~17:00

(この時間帯以外については応相談)

例えば...

- 社員や職員向けの研修を開催したい
- 地域のサロンや町内会での講演を依頼したい
- 学校の保健教育に使いたい など

お申し込みは病院ホームページから↓

余目 医療講演

検索

スマートフォンからも
申し込みOK! ⇒



編集後記

毎日寒い日が続いていますが、皆さん体調は崩されていませんか?冬は整形外科を受診する方が多いように感じます。雪道で滑って転倒してしまったり、雪かき後に肩・腰に痛みや筋肉痛が出たり...冬は何かと大変ですが、あと1か月頑張りましょう。春が待ち遠しい今日この頃ですね。(医事課/加藤)



2023年2月

診療担当医師予定表

		1 水	2 木	3 金	4 土	5 日		
内 科	午前	※海野/※山本/松田	西邨/西島	海野/松尾	内科医師	休日		
	夕診	※山本	海野	-	-			
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦菊池/㊧鳥田	㊦酒井/㊧鳥田	㊦菊池/㊧川島	-			
	夕診	-	㊦菊池	-	-			
脳神経外科	午前	伊崎	伊崎	蘇/秋田大学医師	秋田大学医師			
	夕診	蘇	伊崎	-	-			
外 科	午前	横山	張/平崎	張/横山	-			
	夕診	-	-	-	-			
整形外科	午前	宮本	日向野	宮本	菅谷			
	夕診	-	-	-	-			
歯科口腔外科	午前	荒/近藤	荒/近藤	荒/近藤	近藤			
	午後	荒/近藤	荒/近藤	-	-			
皮膚科	午前	小栗	-	-	-			
	午後	小栗	-	-	-			
泌尿器科	午前	都筑	-	-	-			
	午後	都筑	-	-	-			
呼吸器内科	午前	-	-	-	呼吸器内科医師			
婦人科	午前	-	田村	-	-			
足と傷の外來・形成外科	午前	-	※富樫	-	-			
せぼね外來	午前	-	-	※菅原/※東山	-			
	午後	-	-	-	-			
リウマチ膠原病外來	午前	-	-	※岸本	※リウマチ膠原病科医師			
		6 月	7 火	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日
内 科	午前	海野/長戸	西邨/長戸	※海野/※山本/松田	西邨/西島	海野/松尾	建国記念の日 休日	
	夕診	西邨	-	※山本	海野	-		
総合診療科	夕診	-	※寺田	-	-	-		
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦細川/㊧鳥田	㊦菊池/㊧川島	㊦菊池/㊧鳥田	㊦酒井/㊧鳥田	㊦菊池/㊧川島		
	夕診	-	-	-	㊧川島	-		
脳神経外科	午前	伊崎	蘇	伊崎	伊崎	蘇/秋田大学医師		
	夕診	伊崎	-	蘇	伊崎	-		
外 科	午前	横山	張/坂井	横山	張/平崎	張/横山		
	夕診	-	張	-	-	-		
整形外科	午前	日向野	早川	宮本	日向野	宮本		
	夕診	-	宮本	-	-	-		
歯科口腔外科	午前	荒/近藤	荒/近藤	荒	荒	荒/近藤		
	午後	-	荒/近藤	荒	荒	-		
皮膚科	夕診	荒/近藤	-	-	-	-		
	午前	-	矢島	-	-	-		
泌尿器科	午前	-	-	牧野	-	-		
	午後	-	-	牧野	-	-		
神経内科	午前	-	國井	-	-	-		
	午後	-	-	-	-	※高橋		
精神科	午前	-	-	-	-	※馬場		
婦人科	午前	田村	-	-	田村	-		
	午後	-	田村	-	-	-		
足と傷の外來・形成外科	午前	※富樫	※山形大学医師(形成外科)	-	※富樫	-		
物忘れ外來	午後	-	-	-	-	※高橋		
リウマチ膠原病外來	午前	-	-	-	-	※池田		
緩和ケア外來	午前	-	※坂井	-	-	-		
		13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日
内 科	午前	海野/長戸	西邨/長戸	※海野/※山本/松田	西邨/西島	海野/松尾	内科医師	休日
	夕診	西邨	-	※山本	海野	-	-	
総合診療科	夕診	-	※寺田	-	-	-	-	
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦菊池/㊧鳥田	㊦木島/㊧川島	㊦菊池/㊧鳥田	㊦酒井/㊧鳥田	㊦菊池/㊧川島		
	夕診	-	-	-	㊧鳥田	-		
脳神経外科	午前	伊崎	蘇	伊崎	伊崎	蘇/秋田大学医師	秋田大学医師	
	夕診	伊崎	-	蘇	伊崎	-	-	
外 科	午前	横山	張/坂井	横山	張/平崎	張/横山	-	
	夕診	-	張	-	-	-	-	
整形外科	午前	日向野	早川	宮本	日向野	宮本	早川	
	夕診	-	宮本	-	-	-	-	

		20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 土	26 日
内 科	午前	海野/内科医師	西邨/内科医師	※海野/※山本/松田	-	海野/松尾	内科医師	休日
	夕診	西邨	-	※山本	-	-	-	
総合診療科	夕診	-	※寺田	-	-	-	-	
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦菊池/㊧鳥田	㊧川島	㊦菊池/㊧鳥田	-	㊦菊池/㊧川島	-	
	夕診	-	-	-	-	-	-	
脳神経外科	午前	伊崎	蘇	伊崎	-	蘇/秋田大学医師	秋田大学医師	
	夕診	伊崎	蘇	伊崎	-	-	-	
外 科	午前	横山	張/坂井	横山	-	張/横山	-	
	夕診	-	張	-	-	-	-	
整形外科	午前	日向野	早川	宮本	-	宮本	早川	
	夕診	-	宮本	-	-	-	-	
歯科口腔外科	午後	荒/近藤	荒/近藤	荒/近藤	-	荒	荒	
	夕診	荒/近藤	-	-	-	-	-	
皮膚科	午前	-	矢島	-	-	-	-	
	午後	-	-	牧野	-	-	-	
泌尿器科	午後	-	-	牧野	-	-	-	
	午前	-	國井	-	-	-	※高橋	
精神科	午前	-	-	-	-	※馬場	-	
呼吸器内科	午前	-	-	-	-	-	呼吸器内科医師/中村	
乳腺外科	午前	吉田	-	-	-	-	-	
婦人科	午前	田村	-	-	-	-	-	
	午後	-	田村	-	-	-	-	
足と傷の外來・形成外科	午前	※富樫	※山形大学医師(形成外科)	-	-	-	-	
せぼね外來	午後	-	-	-	-	※菅原	-	
物忘れ外來	午後	-	-	-	-	-	※高橋	
緩和ケア外來	午前	-	※坂井	-	-	-	-	
		27 月	28 火	天皇誕生日				
内 科	午前	海野/長戸	西邨/長戸					
	夕診	西邨	-					
総合診療科	夕診	-	※寺田					
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦菊池/㊧鳥田	循環器内科医師/㊧川島					
	夕診	-	-					
脳神経外科	午前	伊崎	蘇					
	夕診	伊崎	-					
外 科	午前	横山	張/坂井					
	夕診	-	張					
整形外科	午前	日向野	早川					
	夕診	-	宮本					
歯科口腔外科	午後	荒/近藤	荒/近藤					
	夕診	荒/近藤	-					
神経内科	午前	-	國井					
	午後	-	-					
婦人科	午前	田村	-					
	午後	-	田村					
足と傷の外來・形成外科	午前	※富樫	※山形大学医師(形成外科)					
緩和ケア外來	午前	-	※坂井					

- ◎※印の付いている医師は予約の患者さんのみの診察とさせていただきます。
- ◎都合により担当医師が変更になる場合がございます。
- ◎心臓センター診療科について㊦は循環器内科、㊧は心臓血管外科の略です。
- ◎オレンジ色のマスは女性医師が担当している枠です。

診療時間のご案内

※予約制

	午前診 (9:00~12:00)	午後診 (14:00~16:00)	夕診 (17:00~19:00)	備考
内 科	毎週月~土	—	毎週月・※水・木	夕診予約外は内科医師以外の代診となる場合があります
総合診療科	—	—	※毎週火	—
心臓センター (循環器内科・心胸血管外科)	毎週月~金	—	毎週木	夕診は1階外来
脳神経外科	毎週月~土	—	毎週月・水・木	—
外 科	毎週月~金	—	毎週火	—
整形外科	毎週月~土 (火・土は11:30まで)	—	毎週火	火曜夕診(受付18:30まで)
歯科口腔外科	毎週月~土	毎週火~木 (14:00~17:00)	毎週月(16:00~19:00)	—
皮 膚 科	第1・3火/第1・3水	第1・3水	—	第1・3火(受付11:00まで)、第1・3水(受付11:30まで)
泌尿器科	毎週水/※第3土	毎週水	—	—
神経内科	毎週火/ ※第2・3・4土	—	—	—
精神科	※第2・4金	—	—	—
呼吸器内科	第1・4土	—	—	—
乳腺外科	第3月	—	—	—
婦 人 科	毎週月・木(10:00~12:00)	毎週火	—	—

今月の特別外来 (完全予約制)

	午前診 (9:00~12:00)	午後診 (14:00~16:00)	備考
足と傷の外来・形成外科	毎週月・火・木(火は10:30~11:30)	—	火は形成外科の診察のみ
DMフットケア外来	毎週月・木・金	—	—
歩 行 外 来	第1・3木(9:00~11:30)	—	—
く つ 外 来	第1・3月(9:00~13:00)	第1・3月(14:00~16:30)	—
せ ぼ ね 外 来	第1・3土(9:00~11:00)	第1・3・4金	—
物 忘 れ 外 来	—	第2・4土(13:00~14:00)	—
リウマチ膠原病外来	第1金/第1・2土	第2金(13:30~16:30)	—
緩和ケア外来	毎週火(9:00~10:00)	—	—

都合により休診となることがありますので、院内掲示またはお電話でご確認の上、ご来院ください。
担当医師等の詳細については誌面の診療担当医師予定表をご確認ください。
尚、救急・急患の方はいつでも受け付けいたします。

予約受付について 診察予約・予約の変更は下記までお電話ください。

	電話番号	受付時間
一般診療予約	TEL 0234-43-8021(予約センター)	月~金曜 13:00~17:00
医療機関の方 (患者さんのご紹介の場合)	TEL 0234-43-3470(地域医療連携室)	月~金曜 9:00~17:00
歯科口腔外科予約	TEL 0234-43-3434(代表)	月~木曜9:00~12:00、14:00~17:00、金・土曜9:00~12:00

医療法人徳洲会 庄内余目病院

〒999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1

電 話 0234-43-3434(代)

ファックス 0234-43-3435

E-mail amarumehp@tokushukai.jp

病院ホームページ <http://www.amarume-hp.jp>



院 長 寺 田 康

●基本理念●

生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院
地域に貢献する病院

●患者様の権利●

1. 人格とプライバシーを尊重される権利
2. 良質の医療を受ける権利
3. 説明を受ける権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報保護の権利
6. 診療情報の提供を受ける権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 宗教的支援に対する権利